

キリストと かみのくに

オパデヤ 1:19~21 ネゲブの父母はエサウの山を、低地の父母はペリシテ人の国を告領する。また彼らはエフライムの平野と、サマリヤの平野とを告い領し、ベニヤミンはギルアデを告領する。イスラエルの子らで、この皇の構図の民はカナン人の国をツァレファテまで、セファラデにいるエルサレムの構図の民は一節の節なを告ばする。教う者たちは、エサウの山をさばくために、シオンの山に上り、宝権は宝のものとなる。

オバデヤしょは いま ぜんせかいに むけられた かみさまの みことばです。くにぐにの さばきぬしである イエス・キリストが すでに このちに こられて わたしたちを すくってくださいました。

イスラエルが うしなっていた ちを ふたたび かいふくする ことができると みことばで かたられたように キリストが こられて すべての みんぞくに すくいの みちを そなえて くださいました。

キリストを とおして わたしたちの なかに かみのくにが のぞむ その しゅくふくを あじわうように なりました。 キリストの けいやくを にぎって いく すべての ところで かみのくにの おくぎを あじわいましょう。

きょうのいのり

かんぜんな けいやくを くださった かみさま! わたしと ともにおられる キリストの けいやくの なかで かみのくにの しゅくふくを あじわうことが できますように。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン おなじいみ ちがうことば

よくできました

つぎの ことばを よんで なぞって かきましょう



きりつある______ **REMNANT**, まいにち チェックしよう!











かみさまの よげんしゃ ヨナ

かようび

ョナ1:1 アミタイの $\overline{\hat{Y}}$ ョナに $\overline{\hat{Y}}$ のような $\hat{\hat{Y}}$ のことばがあった。

かみさまの よげんしゃ ヨナは アミタイの むすこで きたイスラエルの ひとです。

ヨナの こきょうは きたイスラエルに ある ガテ・ヘフェル という まちです。 ガテ・ヘフェルは イエスさまが そだった まち ナザレの ちかくに あります。

かみさまは かみさまを あいしている ヨナに みことばを くださって かみさまの よげんしゃとして たてられました。

かみさまを しらない アッシリヤに いって

かみさまの みことばを つたえなさいと いわれました。

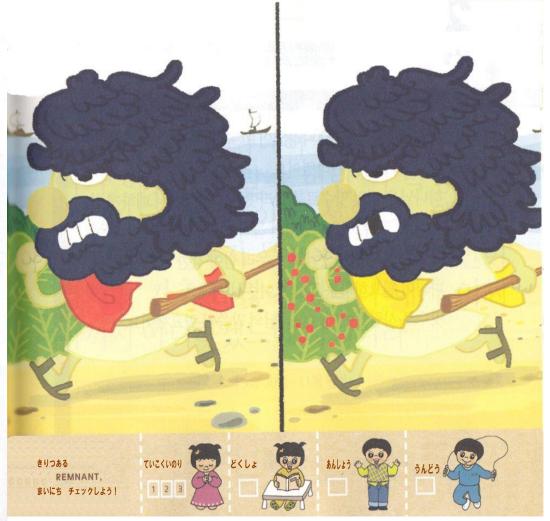
きょうのいのり

かみさま!

かみさまを あいしている わたしに かみさまの みことばを つたえさせて ください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン えを さがそう

かみさまの よげんしゃ ヨナの すがたです。 ちがう ところを 5つ みつけましょう。







ぐうぞうすうはいが いっぱいだった アッシリヤ

2 すいようび

ョナ1:2 「立って、あのだきな藍ニネベに行き、これに向かって いが、彼らの無がわたしの新に上って来たからだ。」

アッシリヤは ちからが つよい くにでした。 まわりの くにが おそれて こわがっていた くにでした。 かみさまは そのような アッシリヤを アララテとの せんそうで まけるように させられました。 そして ひどい でんせんびょうが はやって アッシリヤに いる たくさんの ひとが びょうきに なるように されました。 どんなに ちからが つよい くにであっても かみさまが ひつようだ ということを みせて くださるのです。 アッシリヤの ひとたちには かみさまの みことばが ひつようでした。

きょうのいのり

かみさま!

かみさまを しらない ひとたちに かみさまの みことばが ひつようだと いうことを しるように させてください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン せいしょの みことば

おおきな こえで なんどか よもう



ヨナ4:10~11の みことば

しゅは おおせられた。「あなたは、じぶんで ほねおらず、そだてもせず、いちやで はえ、 いちやで ほろびた この とうごまを おしんでいる。まして、わたしは、この おおきな まち ニネベを おしまないで いられようか。 そこには、みぎも ひだりも わきまえない 12まん いじょうの にんげんと、 かずおおくの かちくとが いるではないか。」

きりつある

REMNANT, まいにち チェックしよう!





ヨナ4:10~11の みことば







かみさまを あいさない きたイスラエル

もくようび

スラエルの王ヨアシュの子ヤロブアムが王となり、サマリヤで四十 」一年間、王であった。彼は主の首の前に悪を行ない、イスラエルに罪 をŶむせたネバテの字ヤロブアムのすべての罪をやめなかった。

きたイスラエルの ヤロブアム2せい おうは アッシリヤが せんそうで まけた チャンスを りようして とちを ひろげました。 きたイスラエルは ソロモンおうの ときと おなじ ひろさの とちを もつ ゆたかな くにに なりました。

しかし きたイスラエルの ひとは しゅくふくを くださった かみさまに かんしゃしませんでした。 つづけて ぐうぞうすうはいを して かみさまを もとめなかったのです。

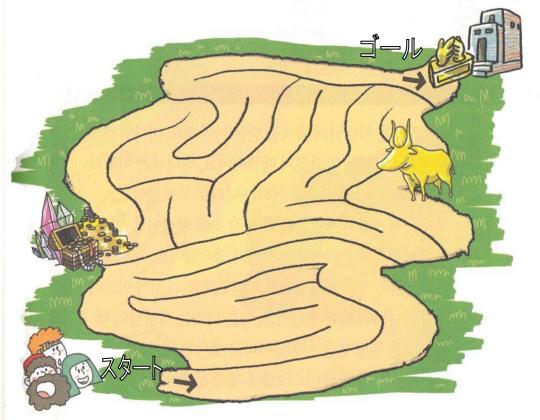
かみさまの みことばから どんどん とおくなって しまいました。

きょうのいのり かみさま!

かみさまを もっと あいする ひとに ならせてください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン みちさがし

きたイスラエルの ひとたちが かみさまを まちのぞむことが できるように みちを みつけてあげましょう。





きりつある REMNANT, まいにち チェックしよう!











イスラエルの ひとたちの おもいまちがい

きんようび

創世記12:3 あなたを祝福する習をわたしは祝福し、あなたをのろう習をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。

イスラエルは かみさまの しゅくふくを うけた くにです。 かみさまの みことばを イスラエルに まかされたからです。 かみさまは イスラエルを すべての くにに みことばを つたえる くにとして よばれました。

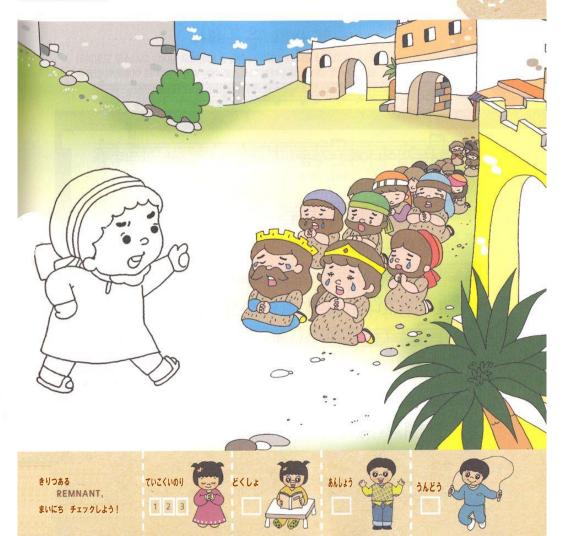
しかし イスラエルの ひとたちは おおきな おもいまちがいを するように なりました。 しゅなる かみさまを イスラエルの かみだと かんがえたのです。メシヤは イスラエルだけを すくう すくいぬしだと しんじました。 それゆえ イスラエルだけ かみさまが えらばれた せんみんで ほかの くには かみさまが えらんでおられない ほろびる いほうじんだと かんがえたのです。

このような おもいまちがいを した イスラエルには つづけて もんだいが きました。

かみさま!

きょうのいのり わたしに まかせてくださった かみさまの みことばを いちばん あいして つたえる ひとに ならせてください。 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン えを かこう

ヨナよげんしゃが ニネベの ひとに かみさまの みことばを つたえる すがたです。 ヨナよげんしゃに いろを ぬりましょう。 よくできました





ヨナの おもいまちがい

どようび

ヨナ1:3 しかしヨナは、 $\hat{\Sigma}$ の御顔を避けてタルシシュへのがれ ようとし、歩って、ヨッパに行った。彼は、タルシシュ行きの豁 を見つけ、船賃を払ってそれに乗り、主の御顔を避けて、みなと いっしょにタルシシュへ行こうとした。

「たって あの おおきな まちニネベに いき かみさまの みことばを つたえなさい

かみさまは ヨナに アッシリヤの しゅと ニネベに いって かみさまの みことばを つたえなさいと いわれました。 しかし ヨナは イスラエルの てきの くにに いって かみさまの みことばを つたえることが いやでした。 このような ヨナの こころに かみさまの みことばは はいりませんでした。 それゆえ ヨナは かみさまの みことばに したがいませんでした。 ヨナは かみさまを さけて にげていこうと タルシシュに いく ふねに のりました。 ヨナは かみさまの みことばに したがわないで じぶんの かんがえの なかに はまって おもいちがいを したのでした。

かみさま!

かみさまの みことばを きいて したがって いくことが できますように。

イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

「すくいの みち」の なかにある せいくを うたで おぼえましょう

(にほんごと かんこくごが ちがうので おんぷと ことばが あいません。すみません。 らいしゅう、にほんごに あうように くふうします。こんしゅうは みことばだけを はって おきます b y ほんやくしゃ m()m)

マタイ 28:18-20



イエスはちかづいてきて、かれらに こういわれた。「わたしにはてんにおいても、



ちにおいても、いっさいのけんいがあたえられています。 それゆえ、あなたがたは



いって、 あらゆるくにのひとびとをでしとしなさい。 そして、ちち、こ、



せいれいのみなによってバプテスマをさずけ、また、わたしがあなたがたにめいじて



おいたすべてのことをまもるように、かれらをおしえなさい。みよ。わたしは、



よのおわりまで、いつも、

あなたがたとともにいます。」

きりつある REMNANT. まいにち チェックしよう!

さんび









よくできました

きょうのいのり